

千葉商科大学 プレスリリース

CUC公開講座 in 丸の内 2018 「アカウンタブルな社会・経済への大学の貢献」

第6回 e-Tax に関する最近の動向と今後の取組 ～電子申告義務化と税務行政の将来像～

千葉商科大学(学長:原科幸彦)では、社会貢献活動の一環として、「CUC 公開講座 in 丸の内 2018」を開講しています。本講座はどなたでも参加いただけます。どうぞ奮ってご参加ください。

◆講座概要：＜テーマ＞ e-Tax (国税電子申告・納税システム) と実務

講師に、国税庁長官官房企画課情報技術室長の菅哲人氏をお招きし、平成30年度税制改正により、大法人については、法人税等の電子申告が義務化されたことから制度概要及びこの制度の導入に併せて実施する申告データを円滑に電子提出するための施策の内容について講義いただきます。また、併せて「納税者の利便性の向上(スムーズ・スピーディ)」と「課税・徴収の効率化・高度化(インテリジェント)」を柱に、情報システムの高度化、外部機関の協力を前提として、概ね10年後のイメージを示した「税務行政の将来像」について講義いただきます。

◆CUC 公開講座について

本学は社会科学の総合大学として、2017年度より学長の掲げる基本戦略「学長プロジェクト※」のもと、4つのテーマ(プロジェクト)に分かれ、地域を志向した持続可能な社会づくりをめざした取り組み・研究を行っています。

本講座では、全9回に亘り、各プロジェクトの活動報告や研究発表に加え、各テーマに沿った専門家を招いた特別講演や参加者を交えたパネルディスカッション等を行います。本学設立の理念である商業道德の涵養と、高德の実業人を創るという教育方針に基づき、アカウンタブルな社会・経済の形成に向け参加者の皆様と共に考え議論し協働します。

◆CUC 公開講座 in 丸の内 2018 [第6回]

【テーマ】 e-Tax に関する最近の動向と今後の取組 ～電子申告義務化と税務行政の将来像～

【講師】 菅 哲人氏 (国税庁長官官房企画課情報技術室長)

【日時】 2018年12月1日(土) 14:00～17:00(受付13:30～)

【会場】 Galleria 商.Tokyo (丸の内サテライトキャンパス) ※公共交通機関をご利用ください。

【定員】 60名(先着順)

【申込締切】 2018年11月23日(金)15:00まで

【申込方法】 CUC 公開講座 Web ページの申込フォームよりお申し込みください。

【問い合わせ先】 千葉商科大学学長 PJ 事務局 [E-mail] p_pjt_admin@cuc.ac.jp

CUC 公開講座 2018

検索



2017年度に本講座で配付したスタンプカードは2018年度も継続して使用できます

※学長プロジェクト：以下4チームに分かれ、各テーマに沿った取り組み・研究を行っています。学部の垣根を超えた多様な専門分野の教員や学生たちが協働しています。 詳細は Web サイトへ ▶

[PJ1] 会計学の新展開

[PJ2] CSR 研究と普及啓発

[PJ3] 安全・安心な都市・地域づくり (Resilience)

[PJ4] 環境・エネルギー (Sustainability)



90th

高德の実業人を創る。
千葉商科大学創立90周年

CUC
Chiba University of Commerce

千葉商科大学

www.cuc.ac.jp